

会場に黄色い声援

「世界最年少」鴨シー舞台に690人が熱戦 2輪レース

地面を足で蹴って進む。2日間の日程で初日
幼児向けのランニングは343人、2日目の
イク「ストライダー」を
使った「世界最年少」の
レースイベント、「スト
ライダーエンジョイカッ
プ・鴨川シーワールドス
テージ」が4日、鴨川市
内の特設会場で始まっ

がブレーキとペダルが無
く、サドルに座って足で
地面を蹴りながら進むた
め、小さな子どもでもコ
ントロールしやすいのが
特徴。
ストライダーカップ
対象とした2輪車。自転
車のような形をしている

は、北は北海道、南は
沖縄まで
全国各地
で開催さ
れ、レー
スに参加
するキッ
ス選手だ
けでな
く、家族
みんなが
楽しめる
イベント
として人
気を集め
ている。



鴨川=選手たちを繰り広げる熱戦

県南地域では、昨年初め
て同所で開催される回目。

菜の花を並べて一足早
い春を演出したコースで
は、ちびっ子たちが7歳
から6歳までの年齢別に
4カテゴリーに分かれ、
熱いレースを展開。会場
には、家族たちの「頑張
れー」という黄色い声援
がこだましていた。

応援していた市内の30
代女性は「コースに並べ
られた菜の花が、温暖な
南房総の雰囲気を引き立
てていますね。たくさん
の子どもたちが集りにぎ
やかで良いですね」など
と話していた。